

令和4年度 地域福祉推進セミナー 開催要項

1 目的

家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うような責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どもたちを「ヤングケアラー」と言います。

子どもが家族のケアを担うこと自体は問題ではないのですが、ケアを続けることで日常生活に影響が出ている子どもがいること、また、子どもにケアを頼らざるを得ない家庭環境などの課題があるものと思われまます。

そこで、ヤングケアラーを含む家族全体を、地域社会でどのように支えていくかを考える一助とすることを目的に本セミナーを開催いたします。

2 主催

社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会

3 日時

令和5年2月22日（水） 13時～16時（受付開始12時20分～）

4 会場

アダストリアみとアリーナ 2階 会議室

〒310-0034 茨城県水戸市緑町2-3-10 TEL 029-226-1388

5 参加対象者

社会福祉協議会、行政、相談支援機関、民生・児童委員等福祉関係者、学校関係者 等

6 定員

80名程度

各団体2名までとさせていただきます。定員に達しない場合は、2名以上の参加も可能ですので、ご相談ください。締切り前でも、定員になり次第申込受付を終了させていただきます。

7 参加費

無料

8 後援（予定）

茨城県、茨城県介護支援専門員協会、茨城県ホームヘルパー協議会、茨城県民生委員児童委員協議会、茨城県医師会、茨城県看護協会、茨城県保育協議会、茨城NPOセンター commons、茨城県国際交流協会、茨城県教育委員会、茨城県社会福祉士会、茨城県介護福祉士会、茨城県ソーシャルワーカー協会、茨城県母子寡婦福祉連合会

9 お申し込み方法

参加希望者は、専用フォームより、2月14日（火）までに、茨城県社会福祉協議会福祉のまちづくり推進部あてにお申しください。《申込専用フォーム》 <https://forms.gle/j4bFr9yVt82pzJNt5>

10 個人情報の取り扱いについて

本セミナーへのお申し込みの際し、いただいた個人情報は、本セミナーの運営以外には使用いたしません。また、市町村名、所属、役職名、参加者氏名を記載した参加者名簿を作成し、資料に掲載いたします。

11 日程・内容

時間	内容
12:20～13:00	受付
13:00～13:10	開会・オリエンテーション
13:10～13:35	<p>【報告】「茨城県ケアラー・ヤングケアラー実態調査の結果報告とアンケート結果から見えてきたこと」 報告者 茨城県福祉部福祉政策課 地域福祉担当 主査 生天目 修 氏</p>
13:35～14:35	<p>【基調講演】「ヤングケアラーとその家族を地域で支えるまちづくりをめざして」 講 師 北海道大学大学院 保健科学研究所 創成看護学分野 准教授 松澤 明美 氏</p> <p>ヤングケアラーとその家族の「困りごと」に気付くこと、地域社会で支えていくことの必要性についてご講演いただきます。 ≪松澤明美氏プロフィール≫ 日本ケアラー連盟理事、茨城県ケアラー支援に関する有識者委員会委員長 専門：小児看護学、家族看護学 主な研究内容：子どもを育てる家族の健康とQOL、子どもと家族へのケア・サービス 子どもの家族を取り巻く地域社会やコミュニティのあり方に関する実証研究、 家族をケアする家族（ケアラー）の健康やQOLと支援 等。</p>
14:35～14:50	休憩
14:50～16:00	<p>【実践報告】 頼り頼られるまちづくりをめざして 当事者としてケアを行ってきた状況や、子どもやその家族の支援を行っている状況について、それぞれの立場からご報告いただき、地域で支え合う大切さ、頼り頼られるまちづくりの必要性について考えていきます。 (報告内容)</p> <p>1 「ヤングケアラーの実際から考える」 報告者 高橋 唯 氏</p> <p>2 「学校と福祉の連携について考える」 報告者 スクールソーシャルワーカー 池田 綾子 氏 (茨城県教育委員会・つくば市教育局・龍ヶ崎市教育委員会からの委嘱で 小・中学校にてスクールソーシャルワーカーとして勤務)</p> <p>3 「地域で支える仕組みづくりについて考える」 報告者 社会福祉法人日立市社会福祉協議会 局長補佐兼地域福祉係長 宮本 淳 氏 コーディネーター 北海道大学大学院 保健科学研究所 創成看護学分野 准教授 松澤 明美 氏</p>
16:00	終了

12 その他

- (1) 今後の新型コロナウイルス感染状況により、オンライン開催に変更する可能性がありますので、予めご了承ください。変更の際には、お申込書記載のメールアドレスまでご連絡いたします。
- (2) 参加当日の朝、体温・体調チェックを行い、体調不良の場合は参加を見合わせてください。また、周囲で感染者や濃厚接触者等が判明した場合も、参加を見合わせてください。
- (3) セミナー中はマスクの着用をお願いいたします（本会でのマスクの用意はありません）。
- (4) 建物入り口にて検温を行ってから会場にお越しください。
- (5) 駐車場はアダストリアみとアリーナ付設のものをご利用ください。

13 問い合わせ先

社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会 福祉のまちづくり推進部
 〒310-8586 水戸市千波町1918 セキショウ・ウェルビーイング福祉会館2階
 TEL：029-243-3805 Eメール：ikoma@ibaraki-welfare.or.jp